

子どもたちの未来のために
寄付ありがとうございました

6月17日に介護老人保健施設小谷苑および職員の皆様から、合わせて40万円の寄付をいただきました。小谷苑は、高齢者向け施設が県内で一般的でなかった頃に一早く開設され、長年にわたり地域の高齢者のために運営されてきました。

今年で30周年を迎えるにあたり、節目の年ということで、大山町の未来を担う「地域の宝」である子どもたちのために何か役に立ちたいとの思いに職員も賛同され、寄付されることとなりました。

大山町の子どものために有効に活用させていただきます。



▲左から青木事務長さん、上井さん、小谷常務理事さん

名和公民館
新サークルを紹介します

『毎日が写ん歩』（写真）

◆内容

毎日散歩をするような気分で、気楽に楽しみながら写真を学びます。

◆活動日時 毎月第2日曜日

13時～17時

◆活動場所 名和公民館

◆代表 阪本寛文

『折り紙を楽しむ会』（手工芸）

◆内容

みんなでワイワイお話をしながら様々な折り紙アートのチャレンジします。手先を使って、脳も活性化しましょう。

◆活動日時 毎月第2月曜日

9時30分～11時30分

◆活動場所 名和公民館

◆代表 橋井美晴

興味のある方は、名和公民館（☎0859-54-2688）にご連絡ください。

米寿記念
谷川章絵画巡回展
名和公民館

6月4日～13日に大山町在住の画家、谷川章さんの米寿を記念した絵画展が名和公民館で行われました。



▲油絵、水彩画、紙芝居など数多くの作品を展示

故郷の風景に魅せられ、現場での制作にこだわり続けた数々の作品に多くの来館者が見入っていました。



▲多くの来館者に囲まれ説明をする谷川章さん

名和公民館高齢者学級
『ことぶき学級』開講式

6月25日、名和農業者トレーニングセンターで令和3年度「ことぶき学級」開講式があり、参加者がパラリンピックの正式種目「ボッチャ体験」をしました。

ボッチャ体験は、鳥取県ボッチャ協会（石丸知代表）の皆さんを指導者に迎え、道具やルールの説明を受け、鳥取県大会で優勝された上野柊斗選手の模範演技を見た後、3人一組のチームがそれぞれのコートに分かれてプレーをしました。ほとんどの方が初めての経験で戸惑い気味でしたが、回数を重ねることに徐々にルールに慣れ、白熱した試合が繰り広げられました。



▲赤と青、どっちが白に近いかなあ？